

令和2年5月13日

フランクフルト日本人国際学校  
保護者の皆様

## 新型コロナウイルス対策について ⑪

フランクフルト日本人国際学校  
校長 佐藤 益弘

5月18日からの段階的な登校再開拡大に伴い、本校といたしましては4月22日に発行されたヘッセン州文部省による『新型コロナウイルスに対する衛生プラン』に準じて学校運営をしております。以下の事項をご理解いただき、学校生活および各ご家庭においても感染防止へのご対応、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

1 朝の健康チェックで体調がすぐれない時は、学校を休ませてください。

(例※発熱、から咳、息苦しさ、味覚・嗅覚の異常、喉の痛み、関節の痛み、腹痛、吐き気・おう吐、下痢等)

2 学校で急な体調不良者が出た場合は、マスクを装着したうえで保健室または別室にて様子を見て、必要に応じて保護者に迎えに来ていただきます。

3 人との接触は1.5メートルの距離を保ちましょう。(ハグや握手などもしません)

4 ウィルスが入らないように手で顔(口、目、鼻)を触らないよう注意しましょう。

5 手洗い・消毒をしっかりしましょう。

(例:登下校時、食事の前後、トイレの前後、マスクをつける前、マスクを外した後等)

- ・ 手洗いは、石鹸を使用して20秒～30秒行います。(保健便り4月号特別号参)
- ・ 消毒液使用の場合、適量を乾燥した手に取り、全体をマッサージしながら30秒擦り込みましょう。

6 不特定多数の人が触る場所(ドアノブやエレベーターのボタン等)は手全体や指を使わないようにしましょう。

7 咳エチケット:咳やくしゃみをする時は人がいない方向を向き、腕の内側で覆ってください。

8 公共交通機関、店の中、銀行、郵便局ではマスクの着用が義務となっています。

校内でも着用してください。(口と鼻を覆えば、布マスクでもハンカチやスカーフなどの代用品でも良いです。)マスク着用時であっても、社会的距離は保つことは必要です。

## < ★ マスクについて >

- WHOは、マスク着用時であっても1.5メートルの十分な距離を保つことを推奨しています。
- マスク装着前には、石けんによる手洗いもしくは消毒液による消毒を済ませましょう。
- マスク装着時は、内側に手や物が触れないように注意してください。
- マスクはきちんと口・鼻・頬を覆い、空気の出入りが多すぎないように縁はできる限り皮膚に密着してください。
- 最初の使用時に、通常の呼吸に差し支えないか確認してください。
- 湿潤したマスクは、すみやかに交換するようにしましょう。
- 使用済みマスクは外側も内側も汚染されていると考え、マスク本体には触れずゴム部分に触れて外しましょう。
- マスクを外した後の手は、手洗いもしくは消毒液にて清潔にしましょう。  
(少なくとも20秒～30秒間、石けんを使用しましょう。)